



長縄大会～盛り上がっています～

今週は体育委員会の企画、「長縄大会」の“最終の記録に挑戦”週間です。お昼休みや業間に中学年(1/29)、低学年(1/31)、高学年(2/2)と分かれて行われています。

昼休みや体育の授業を使って、学級全体でたくさんの練習をしてきたクラスもあったようです。「本番の緊張で、練習の時よりも跳べなかった・・・」と悔しがる学級もありましたが、1月上旬の記録よりはるかに伸びている学級がほとんどです。(明日が高学年の挑戦日です。どんな結果か楽しみです!)また、「どんまい」「次、次!」「大丈夫!」と声をかけあう姿が見られ、心温まるシーンもありました。目標に向けて全員で努力することの楽しさは、このような取り組みの中で感じられるのではないのでしょうか。また、どうしたら回数を増やせるのか話し合い、子供たち同士で改善していくプロセスに面白さがあるのではないかと思います。



体育委員さんが進行、記録をしている様子



2月の学校朝会～心の鬼を退治しよう!～

2月1日の学校朝会では、「節分」にちなんでこんな話をしました。

「節分」は「季節を分ける」という意味ですが、その季節の分かれ目に邪気(悪いもの)が入ってくると言われていました。そして、邪気を鬼に見立て、それを追い払うために豆まきが行われるようになりました。その時の鬼は、「赤鬼」のイメージが強いですが、実は節分の鬼は、5色あるのだそうです。仏教では、修行の邪魔をする5つの煩惱(人間が誰もが持っているマイナスの感情)を5つの鬼に例えて、色分けしました。

赤鬼・・・「ほしがり鬼」欲深くて何でもほしがる。(人間の全ての悪い心を表しているとも言われます。)

青鬼・・・「怒りんぼ鬼」悪口や嫌なことばかり言う。いつも怒っている。

黄鬼・・・「わがまま鬼」自己中心的で自分勝手にわがまま。(白鬼の場合もあるそうです。)

緑鬼・・・「なまけ鬼」やる気がでない、だらだらするという怠け者。

黒鬼・・・「人のせい鬼」人を疑ったり、愚痴をこぼしたりする。

5つの鬼のどれか、心に潜んでいるという人はいませんか。例えば、お正月に「今年は〇〇しよう」と1年の目標を立て、やる気に満ちていた人も多いと思います。しかし、1か月が過ぎ、「なまけ鬼」が心の中に入ってきているという人はいませんか。学級の中で自分勝手な自分になり、「わがまま鬼」が入っている人もいませんか。この5色の鬼は、誰の心の中にも棲んでいます。何かのきっかけで、「心の鬼」が出てくるかもしれません。そんなときは、「心の鬼」を追い出そうという気持ちで、「心の鬼」の鬼退治をしてください。そして、進級、進学に向けて残り2か月を頑張っていきましょう。